


# にいざ市議会だより

No.199

平成28年  
12月定例会

●発行日／平成29年1月25日  
●発行元／新座市議会  
●電話／048-477-7367  
●市ホームページ  
新座市議会  
 をクリック

## 祝 平成29年成人式

主催／新座市・新座市教育委員会・成人式実行委員会



市民会館で行われた成人式

### 議会の動き

11月29日(火)から12月16日(金)までの18日間にわたって開かれました。

- 11月29日.....市長提出議案の説明が行われました。(2・3面)
- 12月2日.....市長提出議案に対する質疑を行いました。(2・3面)
- 12月6日～14日.....一般質問では25人の議員が質問を行い、活発な議論が行われました。(3～7面)
- 12月16日.....各常任委員会の委員長報告を受けて討論が行われ、議案が議決されました。追加市長提出議案や陳情及び議員提出議案の議決が行われました。(2・3・8面)

### 議決の概要

#### 市長提出議案

- 平成28年度新座市一般会計補正予算(第5号・第6号)
- 新座市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例
- 公の施設の指定管理者の指定について  
など37件を可決、1件を否決

#### 議員提出議案

- 資産課税の軽減に関する意見書
- 地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書  
など4件を可決

### 可決された主な議案

平成28年度  
新座市一般会計補正予算(第5号)  
10億7,543万円

小規模保育事業所の新設等に対する補助や相続発生に伴う総合運動公園用地等の購入に必要な経費を始め、当初の見込みを上回る伸びが見られる生活保護に係る経費や前年度に交付された国県支出金の精算に伴い必要となる返還金に係る経費等を計上するもの

平成28年度  
新座市一般会計補正予算(第6号)  
6,141万5千円

子どもの放課後居場所づくり事業(ココフレンド)における備品購入や法人保育園における防犯カメラの整備等に対する補助に係る経費を計上するほか、人事院勧告に基づき職員の人件費等を増額するもの

### 定例会のお知らせ

3月定例会の開会日は2月21日(火)です。会期日程(案)は、ホームページに掲載しています。



21日	16日	9日	8日	7日	3日	1日	27日	25日	24日	16日	11日	26日	22日	21日	16日	14日	6日	29日	
第1回定例会開会	議会運営委員会	議会改革特別委員会	長野県上田市行政視察来訪	新座市議会議員研修会	都市高速鉄道12号線特別委員会	長野県松本市行政視察来訪	兵庫県姫路市行政視察来訪	三重県伊勢市行政視察来訪	富山県南砺市行政視察来訪	埼玉県所沢市行政視察来訪	議会運営委員会	志木地区衛生組合議会定例会	議会運営委員会	朝霞地区一部事務組合議会定例会	第4回定例会閉会	全員協議会	議会運営委員会	議会運営委員会	第4回定例会開会
						2月					1月							12月	11月

### 議会日誌

●インターネットで本会議を生中継(過去の本会議は録画配信)しています。詳しくは「新座市議会中継」と検索してください。



# 新年の抱負

謹んで新年のご祝辞を申し上げます



**議長 政和会 森田 輝雄**  
 なぜ？議員にさせてもらったのか。現市政に対して、議会をどのように進めて行くのか。新しいとか、変わったではなく、新座市の未来に対しての決定だ。

**副議長 日本共産党 石島 陽子**  
 「新座の優れた福祉は守ってほしい」市民の方から多くの声が寄せられました。住民の福祉の向上という自治体の役割と平和を守るため、がんばります。

**日本共産党 笠原 進**  
 「くらしが大変」「アベ政治は恐ろしい」の声を多く聞きます。市民のくらしと平和を守る政治実現のため、今年も力いっぱいがんばり抜く決意です。

**日本共産党 工藤 薫**  
 就職、子育て、老後。誰もが大変な昨今、貯蓄ゼロ世帯が30%など暮らしや平和が脅かされています。市民の皆様の暮らし第一に今年もがんばります。

**日本共産党 小野 大輔**  
 市民の声を傾けて市民のために働く！増税、年金カット、カジノなど市民のお困りごとの大元にある「アベ政治を許さない」共同の輪を拡げたい！

**日本共産党 芦野 修**  
 新座市は大型開発目白押しです。財政が大変と言いますが大型開発の見直しこそ必要ではないでしょうか。市民目線で市民の声をしっかりと届けます。

**日本共産党 辻 実樹**  
 精神保健福祉士の経験を活かしてLGBTの問題や障がい者問題を取り上げてきました。声にならない声も受けとめられる議員になりたいと思います。



**刷新の会 平松 大佑**  
 現市民の方々のためのみならず、将来世代のためにも、既成概念にとらわれず、少子化・超高齢社会での成功モデル構築に全力で取り組んでいきます。

**公明党 亀田 博子**  
 今後の財政状況を鑑み、市からサービス水準の見直しの提案が。精神障がい者通院医療費助成を始め生活弱者の皆様には不可欠な施策の継続を堅持します。

**公明党 川上 政則**  
 東バス待機場は安全が最優先。百年先を見据えた街づくりには、新座中央通りから遊歩道までに広い歩道整備が最良。関係各位の誠心誠意の対応に期待。

**公明党 滝本 恭雪**  
 サービス水準適正化の検討結果で障がい者の方への福祉タクシー券の交付枚数が現状維持に生活実感に根ざした政策実現に取り組んでまいります。

**公明党 白井 忠雄**  
 高齢者のおむつの給付額等を変えないように訴えています。7か所のバス停にはベンチが置かれました。ずっと住みたいまちづくりを進めてまいります。

**公明党 鈴木 秀一**  
 がん検診無料化、市民葬助成（2万円）、保養施設（入浴施設補助）の継続を実現できました。今年も、市民に寄り添った政策に全力投球して参ります。

**公明党 野中 弥生**  
 本年は日中国交正常化45周年。中国資源市では櫻友好の森、新座市では牡丹園で相互の国の花が咲き薫る。日中友好の金の橋を民間交流で更に強固に。

**公明党 佐藤 重忠**  
 重度要介護高齢者手当を改正する条例案に対しマイナス影響を受ける方があまりに多く苦渋の決断で反対票を。福祉の党の矜持を胸に今年も頑張ります。

**日本維新の会 塩田 和久**  
 財政悪化の今こそ行政改革を加速させる時。市民が満足できる行政サービスを得られる税金の使い方を実現すべく日々研鑽を重ね精進して参ります。

**市民と語る会 木村 俊彦**  
 女も男も、子どもも高齢者も障がいのある人も、いろんな人がいてこそ成り立つ支え合い。十年目を迎えた地域福祉、共生社会の実現に向け頑張ります。

**市民と語る会 高邑 朋矢**  
 安倍政権のデフレ対策が大失敗だったことが証明された年が終わりでした。「経世済民」を理解できる政権になることを祈りながら今年も駅に立ちます。



**政和会 助川 昇**  
 今年も力強く、市民の声を市政に伝えて参ります。また、責任世代の一人として、時代の流れに負ける事なく、一歩一歩確実に未来へ向けて進みます。

**政和会 池田 貞雄**  
 「二〇二〇東京オリパラ」に向け観光都市にいざ・スポーツ都市にいざを目指し、キャッチボールを続け住んでみたい・ずっと住み続けたい新座市を作ります。

**政和会 伊藤信太郎**  
 「市民の声を市政に反映させる」という初心を忘れずに今年も全力投球で頑張ります。安心・安全で、しかも文化的なまちづくりを目指してまいります。

**政和会 中村 和平**  
 厳しい財政状況の中、市民の皆さんの安全と安心を守る為に防犯、防災対策の充実、少子高齢化社会に対応した福祉の充実等に向けて邁進して参ります。

**政和会 鈴木 明子**  
 昨年は、市議会議員改選の年でありました。初心を忘れず、子育て支援や高齢者福祉の充実など、市民目線で今後も取り組んでまいります。

**政和会 島田久仁代**  
 常に市民視点で、持続可能な新座市の未来に向け、責任世代として様々な課題解決に力を尽くして参ります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

**政和会 平野 茂**  
 本年も議員活動の原点である教育の街、人に優しい街づくりの実現に向けて、全力を尽くして参りますので、何卒ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

**政和会 小池 秀夫**  
 将来を見据え新たな視点でのまちづくり、市街化調整区域の活用で大和田地区土地画整理事業、鉄道需要の創造、地域経済の活性化の推進に努めます。

## 12月定例会

## 議案審議のあらまし

### 平成28年度一般会計補正予算など38議案を審議

小規模保育事業所の新設等に対する補助に係る経費等

平成28年度一般会計補正予算（第5号）を可決

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算に10億7千543万円を追加し、総額を49億6千696万円とするものである。

主な内容は、小規模保育事業所の新設等に対する補助に係る経費や相続発生に伴う総合運動公園用地等の購入に必要な経費を始め、当初の見込みを上回る伸びが見られる生活保護に係る経費や前年度に交付された国県支出金の精算に伴い必要となる返還金に係る経費等を計上するほか、職員の配置状況等により人件費を減額するものである。

また、国の補正予算を活用し、経済対策臨時福祉給付金の給付に係る経費を計上するものだが、年度内の事業の完了が困難となるため、併せて繰越明許費の措置をするものである。

債務負担行為は、新座駅南口地下自転車駐車場照明LED化ESD化事業をEESCO事業として活用して照明がLED化される新座駅南口地下自転車駐車場

ESCO事業を活用して照明がLED化される新座駅南口地下自転車駐車場



ESCO事業を活用して照明がLED化される新座駅南口地下自転車駐車場

CO（Eスコ）事業を始め、老人福祉センター及び第二老人福祉センター運営管理業務委託事業、（仮称）石神四丁目保育園建設費補助事業及び市営墓園照明LED化ESCO事業を設定するものである。

歳入は、新たに内示等のあった国県支出金等と市債を計上し、本補正予算の収支差金4千604万6千円を財政調整基金に積み立てるもので、積立後の財政調整基金の残高は11億7千819万円となる。

議会では、「新座市営墓園と新座駅南口地下自転車駐車場について、どのような経緯で照明のLED化にESCO事業を導入したのか」「国の補正予算で橋梁の修繕以外は検討しなかったのか」「相続の発生に伴う公園用地取得について、どのような判断で畑中黒目川公園用地と総合運動公園用地を購入したのか」「自己都合退職等により、配置されている職員数は、職員定数適正化計画よりも少ないのではないか」「子ども・子育て支援事業計画を見直すべきではないか」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。本会議では、全会一致で可決した。



平成29年度以降も指定管理者による運営管理業務が予定されている老人福祉センター

# 一般質問

ダイジェスト

市政全般にわたり、市長を始めとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。その要旨をお知らせします。



政和会  
中村 和平

**東久留米・志木線の神宝町二丁目交差点の改良工事について**

**問** 交差点改良工事の詳細を伺う。  
**答** 東久留米市に確認したところ、当該交差点には上野原地区からのアクセス道路が接続される予定で、線形及び安全対策における警視庁との最終協議を経て、平成27年6月末に議会の承認を受け、市道認定されたものと伺っている。

**石神会館付近の交差点への信号機設置について**

**問** 石神緑地通りと黒目川通りの交差点の信号機設置について伺う。  
**答** 新座警察署に確認したところ、当該交差点には歩行者のたまり場や信号機の建柱設置場所がなく、現状では信号機の設置ができないとの回答があった。移転補償費が見込まれるため、現在の厳しい財政状況を勘案すると、直ちの事業着手は非常に困難な状況である。

**石神小学校の通学路の安全確保について**

**問** 児童の安全のため、雨天の日でも南門から登校できないか伺う。  
**答** 雨天時でも南門が開放できないか関係機関と調整を図り、学校や保護者の考え方を確認しながら検討していく。



雨天登校時の開放の要望がある南門（ライラック門）



政和会  
鈴木 明子

**食品ロス削減、ごみ減量への取り組みについて**

**問** にいざ食べきり運動の協力店による小盛りメニュー提供への反響と本格実施に向けた計画を伺う。  
**答** 協力店からは今後も協力を頂けるなど一定の評価が得られた。本格実施に向けては、商工会とも連携を図りながら協力店舗を増やし、広報紙等で広く周知する。

**野火止浄水場高架水槽跡地へのバス折返場建設について**

**問** ①周辺住民への説明会開催の周知方法は町内会の回覧だけか。②代替地を検討したか。  
**答** ①近隣の学校、幼稚園、老人ホーム等には直接伺い説明し、マンションにはポストへ全戸配布した。②予定地は市所有地で、志木駅から5分以内の好立地なため、最適な場所だと考えており、代替地は考えていない。

**第二老人福祉センターの移設について**

**問** 老朽化に加え、手狭である。大和田二・三丁目地区土地画整理事業の中で移設等ができるか。  
**答** 同事業内での移転は考えていないが、改修又は同地区以外への移設を並行して検討する。



老朽化により移設の要望がある第二老人福祉センター



公明党  
鈴木 秀一

**がん検診無料化の継続について**

**問** 平成29年度も継続すべきと考えるが、市の見解を伺う。  
**答** 県内では、全てのがん検診項目を集団、個別ともに無料化しているのは本市のみとなっており、自己負担の徴収について検討してきたが、改めて検討した結果、現状維持することとした。

**市民葬祭助成の継続について**

**問** 市民のためにも継続すべきと考えるが、市の見解を伺う。  
**答** 廃止の方針で検討してきたが、改めて行財政改革推進本部で見直した結果、市民への影響を考慮し、助成額を4万円から2万円に減額し、助成を継続することとした。

**新庁舎を利用した小・中学生への実習見学について**

**問** 新庁舎の工事現場は何十年に1回の工事現場である。小・中学生に工事現場や完成後の庁舎を肌で感じるため見学させてはどうか。  
**答** 工事の進捗状況を確認した上で、現場の安全性が確保される時期に合わせ、夏休み頃を目安に実施できればと考えている。また、完成後も実施していきたい。



工事が進む市役所新庁舎の工事現場



政和会  
池田 貞雄

**大和田二・三丁目地区土地画整理事業について**

**問** 計画期間内に完了させる必要があると思うが、見直しを伺う。また、新座駅北口土地画整理事業の見直しについても併せて伺う。  
**答** 12月中旬から順次着工する予定であり、順調に進捗している。新座駅北口土地画整理事業については平成33年度末の事業完成を目指して着実に事業を推進する。

**学童の通学路について**

**問** 大和田小学校の通学路である県道新座和光線の歩道は、雪が降ると解けづらい。集会所への融雪剤等の設置要望があるがどうか。  
**答** 朝霞県土整備事務所から、特定の地域に限定して設置することはできないとの回答があった。雪かき等の対応が困難な場合は、同事務所が対応する。

**片山ファミリールについて**

**問** 施設運営について見直しが必要と考えるが、市の考えを伺う。  
**答** 通年利用が可能な整備等も視野に入れ、平成29年度以降の開園に向けて財政状況や周辺地域の敷地活用、施設の再配置を検討する。



施設運営の見直しが求められる片山ファミリール

**子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）における備品購入に必要な経費等**

平成28年度一般会計補正予算（第6号）を可決

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算に6千141万5千円を追加し、総額を50億2千838万1千円とするものである。

主な内容は、国の補正予算を活用して実施する子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）における備品購入に必要な経費を始め、法人保育園における防犯カメラの整備等に対する補助に係る経費等を計上するものである。

財源は、国県支出金を計上するほか、不足する財源については財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は11億2千674万3千円となる。

議会では、「債務負担行為について、社会福祉協議会の建物借上事業に1億円、地域活動支援センター及びにいざ生活支援センターの建物借上事業にそれぞれ5千万円を限度額として計上されているが、当予算内で建物の場所や形状等、どの程度決まっているのか」「法人保育園の防犯対策として、



備品の充実が図られる子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）

どのような保育園が何を設置するのか」「子どもの放課後居場所づくり事業（ココフレンド）の活動充実を図る備品として、何を購入するのか」などの質疑があり、本会議では、「この補正予算に、市長、副市長、教育長及び議員26人分の0・1か月分の期末手当の増額が含まれているため反対をする」との反対討論の後、賛成多数で可決した。

## 暴力団による公の施設の利用等を禁止

新座市暴力団排除条例の一部を改正する条例を可決

暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることを認めるときは、他の条例等の規定にかかわらず、公の施設の利用等の許可等をしていないこと又は利用等の許可等を取り消すことができるようにするため、提案するもの

## 2棟目の新堀放課後児童保育室を開設

新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例を可決

施設の大規模化及び狭あい化の解消のため、新堀放課後児童保育室の2棟目を開設することに伴い、同保育室の住所表示を追加するため、提案するもの

## 平成29年度以降の都市計画税の税率を改定

新座市都市計画税条例の一部を改正する条例を可決

平成29年度以降の都市計画税の税率を100分の0・17から100分の0・2に改定するため、提案するもの

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 野中 弥生

保育の人材確保について

問 国の第2次補正予算を活用した保育人材の確保、保育士の子どもの優先入所の対応を伺う。

答 保育士等への貸付事業は、県社会福祉協議会が主体で実施しており、市は事業周知等の協力をしていく。優先入所については、来年度の入所利用調整から保育士の保護者に調整点を加算していく。



公明党 亀田 博子

職員の健康管理について

問 労働安全衛生法の改正により、従業員のストレスチェックが企業に義務付けられたが、市職員への取組について、現状と課題を伺う。

答 10月25日から1か月間実施し、高ストレス者に該当する職員は産業医との面談を実施する。今後実施後の分析に取り組み、受検率向上等の課題改善を図る。



政和会 小池 秀夫

地下鉄12号線延伸促進活動について

問 県や東京都への働き掛けの連携はどのような状況か伺う。

答 11月30日に県知事と面会し、事業化に向けた東京都への働き掛けや、(仮称)新座中央駅周辺地区のまちづくりの具体化に関して、県の更なる支援を頂けるよう要望した。また、所沢市長と10月28日に面会し、意見交換を行うとともに、今後、更なる連携・協力を進めていくことを確認した。



日本維新の会 塩田 和久

学校用品購入の負担軽減について

問 義務教育の授業で使用頻度が低く、使い回しの可能な柔道着は学校で用意するべきではないか。

答 複数の生徒が同じ柔道着を使用することは、衛生的に見ても適切ではないと判断している。再利用するため、バザーでの販売をPRする等、負担軽減を図りたい。



公明党 滝本 恭雪

避難訓練コンサートについて

問 市民会館等で、避難訓練を行うコンサートを実施してはどうか。

答 今後、市民会館の指定管理者に提案し、協議していく。



政和会 伊藤 信太郎

地域担当職員制度の今後の見直しについて

問 職員体制や情報提供の在り方等について町内会から課題が指摘されているが、今後見直す考えは。

答 町内会や担当職員からの意見を参考にし、提供する情報の内容を充実させる等、より効果的な制度にするよう検討する。

放課後児童保育室の狭あい化解消とコフレンドとの連携について

問 狭あい化解消のための取組とコフレンドとの連携対応を伺う。

答 現在、2棟目の新堀放課後児童保育室の整備中であり、来年度も1室整備予定である。今後は、関係機関と連携を図り、コフレンドの拡充の状況等を総合的に考慮し、整備が必要かつ可能な放課後児童保育室から順次整備を行う。

売却に至らない市の未利用地の活用について

問 コインパーキングとして活用してはどうか。

答 今後新たな未利用地が生じた際には、現在取り組んでいる月極駐車場と併せて積極的に検討する。

野寺・栗原地区の練馬・所沢線について

問 ①早急な歩道整備が必要である。県への強い要望と市の考えを伺う。②車両の流入増により、生活道路が抜け道として利用されている。早急な安全対策が望まれるが、市の考えを伺う。

答 ①県は放射7号線の事業に集中して投資する予定であるため、現在のところ、歩道整備の計画の予定はないとのことだが、今後も引き続き歩道の設置を要望していく。②抜け道として想定できる路線には、車両流入抑制の啓発看板を設置した。交通環境は流動的なので、今後どのように変化していくか注視していく。

国道24号野火止公園付近交差点への右折レーン設置について

問 市道第41-39号線と国道24号の交差点が特定の時間帯に渋滞している。市道第41-39号線側に右折レーンを設置してはどうか。

答 道路拡幅用地を確保することが難しく、右折レーンの設置は難しい。

特別支援教育について

問 来年度の特別支援学級、通級指導教室の増設及び中学校への新設の予定を伺う。

答 現在、中学校は6校中4校に特別支援学級が設置されており、来年度から第三中学校及び第六中学校に知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級を新設する予定である。小学校については、来年度から池田小学校に弱視学級を新設する予定である。また、中学校への通級指導教室の設置については、県に毎年申請を行っている。

水道道路の歩道整備について

問 ①御成橋以西の進捗状況は、②平成29年度以降に着手予定の西堀公園交差点付近の検討状況は。

答 ①拡幅対象地内に墓地があり権利関係が複雑なため今年度中の完了は困難だが、事業推進を継続する。②今後4年間で推進する事業としての位置付けを検討する。

にいざリサイクルせっけんの事業継続について

問 事業を継続し、新座ブランドとして販売拡大すべきではないか。

答 事業継続に向けて、販売促進と販路拡大は必須であり、新座ブランド認定も含めて、製造拠点移転と並行しながら検討していく。



事業継続の要望があるにいざリサイクルせっけん

保育所待機児童対策について

問 保育所の新設等で定員増は図られているが、12月1日現在の待機児童数は46名で需要に追いつかない。新たな認可保育所建設の方針を早急に定めるべきではないか。

答 認可保育所や小規模保育施設の整備等による定員増、3歳児受入枠の拡大等により対応を図る。更なる新設保育所の整備については、必要性を十分理解している。

公園遊具の早急な復旧について

問 点検等で不具合が発見され、一時利用中止になった場合、再利用までかなりの時間を要している。早急に復旧対応してほしい。

答 直ちに確認し、修繕等しているが、破損状況によっては遊具の使用再開に時間が掛かる場合がある。利用者の安全を考慮した上で今後も速やかに対応したい。

片山二丁目、急カーブ・急坂のある引坂の安全対策について

問 引坂は道路の傷みも目立つことから、ベンガラ舗装、啓発看板等を措置すべきではないか。

答 「カーブ先急坂あり注意」の標示を11月に設置した。今後「スピード落とし」の注意喚起標示を設置、外側線等の再標示を行う。

不法投棄への対応について

問 法による規制だけでは解消されない。条例制定など、土地所有者、住民、市が連携して問題解決する仕組みを作るべきではないか。

答 民有地内にあるごみの撤去は考えていないが、不法投棄防止啓発看板の設置、環境ボランティアによる通報体制の整備、職員によるパトロール等を実施していく。



平成29年度に開所予定の(仮称)野火止四丁目保育園(建築工事中)



歩道整備が望まれる練馬・所沢線



破損により新たに設置した公園遊具



新たに注意喚起標示を設置した引坂



新堀憩いの森に隣接する雑木林への不法投棄

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



市内に設置済みの「道路冠水時通行不能」看板

**問** ①内水氾濫対策として、土のうステーションを設置してはどうか。②「大雨時冠水注意」の表示も更に活用してはどうか。

**答** ①設置に向けて調査・研究する。②今後、冠水被害が常に発生する状況があれば対応を図りたい。

災害対策について

**問** 寄附があった場合、新座市の特産品を贈っているが、「モノ」だけでなく、体験型の「コト」も贈ってはどうか。

**答** 体験型の返礼品は寄附の増加が期待でき、本市のイメージアップにもつながるので、返礼品のメニューを追加していきたい。

ふるさと納税について

**問** ①近隣住民向けの説明会を開催すべきではないか。②徹底した安全対策が必要と考えるがどうか。

**答** ①12月18日に第二中学校で行う予定である。②朝8時半までは折返場へのバスの出入りをしないことを西武バスに要望し、その他道路拡幅、歩道確保、横断歩道の警察への設置要望等の対策を図る。



刷新の会  
平松 大佑



選挙管理委員会事務局と障がい者団体との話し合いの様子

**問** 選挙について、障がいのある人への今後の対策を伺う。

**答** 障がいのある方への投票制度をどのような形で周知していくかについて、障がい者団体と話し合いながら対応したい。

選挙管理委員会事務局と障がい者団体との話し合いについて

**問** 通常学級において、障がいのある子どもを含めたクラスの子どもたちが、共に育ち、学ぶことの大切さを、教職員がどのように認識し、どのような連携体制で取り組まれているのか伺う。

**答** 教職員が相互に密な連携を図り、きめ細かい教育を実践することが大事と考えている。各学校において教職員が工夫して、更なる情報の共有化を図りたい。

共に育ち、学ぶ教育を進めることについて

**問** 地域住民による主体的取組の支援や総合相談支援の体制整備が求められている。市としての今後の展望を伺う。

**答** 今後、より具体的な方針が国から示された段階で、必要となる福祉施策等を総合的に判断する。



市民と語る会  
木村 俊彦

市の福祉施策及び組織体制の見直しについて

野火止浄水場旧高架水槽跡地への西武バス折返場の移転について

高齢者日常生活用具（おむつ）の給付継続について

高齢者の運転免許証自主返納推進について

平成29年度予算編成作業の状況について



広い歩道整備の要望があるトッパン通り

**問** 通学路等の安全対策として、新座中央通りから遊歩道まで広い歩道を整備すべきではないか。

**答** 今はマンション住民の方の理解は頂いていないが、粘り強く交渉していく。さらに、集会所の前の部分も歩道を設置できるように対応し、安全対策の向上にしっかりと取り組んでいく。

野火止浄水場旧高架水槽跡地への西武バス折返場の移転について

**問** 基金は取り崩し、ふるさと納税等を活用してはどうか。また、前市長を活用するポストを創設すべきではないか。

**答** 基金は基本的には堅持する考えだが、最終的な調整を行う中で取扱いを検討していく。ふるさと納税等の活用については、積極的に検討していく。前市長は期成同盟会の顧問として、アドバイザー的な形で協力をお願いする。

地下鉄12号線延伸について

**問** 基金は取り崩し、ふるさと納税等を活用してはどうか。また、前市長を活用するポストを創設すべきではないか。

**答** 基金は基本的には堅持する考えだが、最終的な調整を行う中で取扱いを検討していく。ふるさと納税等の活用については、積極的に検討していく。前市長は期成同盟会の顧問として、アドバイザー的な形で協力をお願いする。



公明党  
川上 政則



公明党  
白井 忠雄



政和会  
助川 昇



政和会  
平野 茂



公園施設等としての有効活用が要望された東朝霞線予定地

**問** 近隣の2箇所の児童遊園が廃止された事情もある中、道路予定地の暫定的な有効活用策として公園施設等を整備すべきではないか。

**答** 町内会の意見を伺い、防災訓練等の地域コミュニティ活動の場として活用できるよう検討する。

都市計画道路東朝霞線予定地（北野丁目側）の有効活用について

**問** 年々増加している教育相談に対応するため、相談体制と施設整備を充実すべきではないか。

**答** 相談員の増員により相談体制を拡充するとともに、新庁舎建設に伴い教育相談室を現在の第四庁舎に移転し、カウンセリングルームを2部屋から4部屋に増設する計画を進めている。

いじめ・不登校対策強化のための教育相談室の充実について

**問** 年々増加している教育相談に対応するため、相談体制と施設整備を充実すべきではないか。

**答** 相談員の増員により相談体制を拡充するとともに、新庁舎建設に伴い教育相談室を現在の第四庁舎に移転し、カウンセリングルームを2部屋から4部屋に増設する計画を進めている。



改修が望まれる新座駅前公衆トイレ

**問** ①トイレ改修が必要と考えるがどうか。②トイレの向かいに照明を設置してはどうか。

**答** ①全面改修が理想であり、今後は、財政状況も考えながら実施に向けて検討していく。②向かいに設置するとすると配線費用が高額になるので、トイレ外壁に設置することを検討する。

新座駅前公衆トイレの環境整備について

**問** 市役所内での定期販売や市外でのPR、また、駅前アンテナショップの設置をしてはどうか。

**答** 認定事業者の負担が増えないよう意向も確認しながら検討を行い、積極的なPRに努めていく。

新座ブランド認定品の更なるPRについて

**問** 高齢者の運転免許証自主返納の自主返納を推進する取組が必要と考えるが、市の考えを伺う。

**答** 埼玉県警が実施しているシルバーサポーター制度の周知や新座警察と連携した高齢者向け講習の実施など、自主返納の推進、意識普及に引き続き努めていく。



保谷秋津線とひびりが丘駅北口線の交差点付近

**問** ひびりが丘駅北口線の開通に合わせて整備する必要があると考えるが、今後どのように進めていくのか伺う。

**答** 保谷秋津線の整備は、東京都との同時着手を前提に進めているが、着手の開始時期については本市の来年度当初予算編成の結果を見て判断したい。

保谷秋津線の整備について

**問** 第2期工事の設計案から、その後の検討状況を伺う。

**答** 本市の財政状況はここ数年で最も厳しい状況にあり、工事内容の抜本的な見直しを行う必要性も感じているが、これまでの経緯を踏まえ、見直しに当たっては慎重に検討したい。

新庁舎建設第2期工事について

**問** 第2期工事の設計案から、その後の検討状況を伺う。

**答** 本市の財政状況はここ数年で最も厳しい状況にあり、工事内容の抜本的な見直しを行う必要性も感じているが、これまでの経緯を踏まえ、見直しに当たっては慎重に検討したい。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 高邑 朋矢

町内会への補助金について

問 広報の配布数や会員数を実際よりも多く報告していた町内会がある。補助金等は過去に遡って返還を求めるときではないか。

答 会員数より多くの広報を配布している場合もあり、遡って返還を求める考えはない。今後、補助金については、申請書類の改正と併せて、より厳密な精査を行った上で適正に手続を進めていく。

全員協議会に提出されたプロポーザル方式に伴う審査資料について

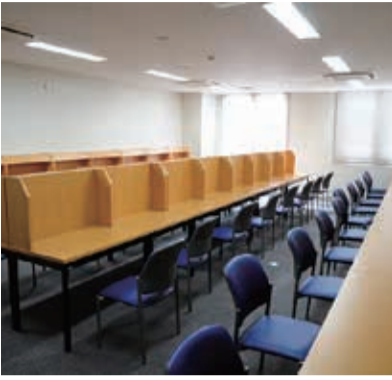
問 市民が納得するように、審査員がどのような採点をしたのか公表すべきではないか。

答 審査員個々の採点内容は個人情報に該当するが、全審査員から承諾が得られたので、実名と採点内容が分かる資料を配布した。

全国学力・学習状況調査における中学生の結果について

問 調査の結果、下位と上位二つの大きな山があることが判明した。下位の生徒に対する取組を伺う。

答 授業の改善が必要である。また、家庭では学習に集中できない環境の生徒も多く、学校に自習室等の設置を検討していく。



中央図書館にある自習室



公明党 佐藤 重忠

認知機能の低下した高齢者ドライバーの運転免許返納促進について

問 路線バス回数券の交付、デマンド型乗合いタクシーの導入等により返納を促進してはどうか。

答 路線バス回数券の交付等は財政状況や公平性を鑑みると難しいが、利便性向上につながる新たな公共交通システムの検討を進める。

世代間扶助強化のための転入・転居促進事業の導入について

問 子育て世帯の負担軽減等につながる転入・転居の促進をどうするか。

答 趣旨は理解できるが、厳しい財政状況を鑑み直ちの導入は難しいので、先行自治体の導入効果等を調査研究する。

新座市開発行為等の基準及び手続に関する条例の見直しについて

問 条例等で次のことを義務化すべきではないか。①私道の道路照明灯設置②500平方メートル未満の開発におけるごみ集積所設置

答 ①維持管理の負担も生じる私道への設置義務化は難しい。②小規模開発行為の規制対象化は良好な町並みづくりに有効とは言えない。事業者に対し、近隣住民との交渉に努めるよう指導している。



条例等で設置の義務化が要望されたごみ集積所



政和会 島田 久仁代

持続可能な財政運営の推進について

問 低所得者や障がい者に配慮しながら、受益者負担の適正化、事業の見直し、サービス水準等の適正化に引き続き努めるべきと考えますが、市の考えを伺う。

答 選択と集中の考え方に基づき、市民サービスの在り方については引き続き検討を行っていく。

国民健康保険の広域化に伴う財政的な影響について

問 国保事業費納付金や標準保険料率等は、市においてどのような影響が考えられるのか伺う。

答 現時点で、県から標準税率等の値が示されていないが、同税率が本市の現行税率よりも大幅に高くなった場合には、法定外繰入金等の在り方を検討する必要が生じる。今後、スケジュールを含め諸係数等が示されたら適宜案内する。

ふるさと納税の促進について

問 どのように取り組んでいるか。また、魅力的な謝礼品となるよう拡充を図ってはどうか。

答 返礼品の充実のほか、寄附の受入方法及びPR方法の見直し、改善など、現在検討を進めている。



新座市のふるさと納税特産品カタログ



日本共産党 小野 大輔

野火止五丁目児童遊園の閉園について

問 代替地を用意して、地域活動が続けられるようにするべきはないか。

答 住宅密集地であるため公園用地の確保が難しいが、当地域への新たな公園の整備について検討する。暫定的な代替地として、北野二丁目内の都市計画道路東朝霞線道路予定地を活用していただくことを検討している。

新座小学校のトイレの改善について

問 職員用及び体育館トイレが古いままである。地域の方も使うため、洋式化等の改善してほしい。

答 以前トイレの詰まりが生じたが、現在は通常どおり使用できているため、現状のまま利用していただきたい。

元気の里(第二老人福祉センター)の老朽化について

問 施設の老朽化が進み、さらに施設自体も手狭なため、移設も含めて改善策を図るべきではないか。

答 移設や建て替え等の可能性も視野に入れて検討する。施設内の修繕については、緊急性や必要性を判断して対応したい。



移設も含め改善が望まれる元気の里



日本共産党 石島 陽子

高齢者日常生活用具給付のおむつ給付券について

問 おむつ給付券の制度案内の改善を行うとともに、支給額の減額や支給を受けられなくなる方が出る等の見直しは行うべきではないかと考えるが、市の対応を伺う。

答 早急にパンフレット等の記載内容の改善を行う。見直しに伴い117人に影響があることから、再度検討していく。

ごみ出しが困難な高齢者への戸別収集について

問 自分でごみを集積所まで出すことが困難な高齢者に対して、戸別収集を行うふれあい収集を行うべきではないか。

答 当面、地域の方の理解と協力を頂きコミュニケーション支援による対応を図っていく。なお、ふれあい収集の研究は行っていく。

市営墓園の共同墓地建設について

問 共同墓地を求める市民の声がある。国有地の無償払下げに向けた関係財務局との協議の状況を伺う。

答 無償譲与の要件である「利益を上げていない」ことを説明する必要があるが、無償譲与に向けて定期的に協議を行っていく。



共同墓地設置の要望がある市営墓園



日本共産党 工藤 薫

医療費の窓口負担軽減制度の周知について

問 一部負担金減免や限度額適用認定制度を知らない市民が多い。ホームページの改善やポスターの作成で更に周知すべきではないか。

答 担当課窓口へのチラシの設置、ホームページの内容改善、申請書のダウンロード等で更に周知する。

高齢者や障がい者への家賃助成制度について

問 サービス付き高齢者住宅やグループホームの入居者に対する家賃助成制度の創設を望む声があるが、市の考えを伺う。

答 厳しい財政状況の中、現時点で助成制度を創設する考えはないが、先行自治体の動向等を確認し、調査・研究を進める。

教育予算の増額について

問 消耗品費、修繕費、図書費など、学校配当予算を増額して学習環境を改善すべきではないか。

答 教育予算は、耐震化工事や校舎大規模改修工事等の緊急性・必要性の有無により変化するものだが、学校現場の運営に必要な学校配当予算には最大限配慮している。今後も教育予算の増額に努力する。



市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



日本共産党 笠原 進

大和田二・三丁目地区土地整理事業について

問 ①企業誘致支援者選定審査会はどのように審査を進めたか。②保留地の処分金額は重要事項と考えるが、どのように審査したか。

答 ①12名の委員の各項目の平均点を算出し、その合計とする手法とした。②土地価格の考え方は100点満点中8点で、購入代金だけではなく賃貸料も判断材料とした。

情報公開条例について

問 情報公開の請求権は市民の知る権利に基づくものであり、迅速に公開されるべきではないか。

答 開示決定等の期限は、請求日翌日から起算して14日以内となっているが、迅速に開示するように心がけている。また、決定等の期限短縮について検討していきたい。

放課後児童保育室について

問 子ども・子育て支援事業計画では、平成31年度末までに46クラスを設置目標としているが、準備はどのようになっているか。

答 ココフレンドの設置状況等を総合的に考慮し、可能かつ必要な対応を順次行っていく。



2棟目が建設された新堀放課後児童保育室



日本共産党 菅野 修

新座市民総合体育館の喫煙対策について

問 喫煙スペースを設けて分煙を徹底するべきではないか。答 設置されている4基の灰皿の内、駐輪場側の2基を使用禁止にするとともに、体育館職員が注意喚起する等の対応をしたい。

新座版「サイバルカード」について

問 ポケットサイズのサイバルカードを作成してはどうか。答 作成を行い、市民安全課窓口等で配布するとともに、市ホームページへも掲載する。また、防災組織連絡協議会や防災訓練等で啓発を行い、活用を促したい。

指定緊急避難場所表示看板の改善について

問 指定緊急避難場所は災害の種類によって避難場所が異なるが、現在設置されている看板では災害の種類が分からないため、改善すべきではないか。答 既設看板については、シールを貼る等して改善を図る。看板の未設置箇所については、財政状況を勘案して設置する。その際、併せて災害種別についても盛り込みたい。



市内にある避難場所表示看板



日本共産党 辻 実樹

野火止浄水場旧高架水槽跡地に建設予定のバス折返場について

問 当地にバス折返場を建設することの安全性、計画の見直し、通路の検討状況を伺う。答 現在の志木駅イオン前バス待機所と当地の交通量を比較しても当地の方が安全で、志木駅から5分以内の最適な場所である。通路の最終決定は学校が行うが、現在の通路を指定する予定であり、関係機関と十分協議・連携を図りながら安全対策を進めていく。

第5次障がい者基本計画及び第5期障がい福祉計画の策定について

問 障がい者福祉に関する市民の意識調査を行うべきではないか。答 障がいのある方への調査は実施済みである。障がいのない方への調査は、十分検証した上で平成33年度からの第6期障がい福祉計画の策定時の実施を検討していく。

高次脳機能障がい者支援の充実について

問 専門的な相談体制、情報提供等の対応を伺う。答 引き続き県内の高次脳機能障害者支援センター、市内の相談支援事業所と連携を図りながら必要なサービスの提供等を行っていく。



市内にある相談支援事業所

市長から報告を受けました

全員協議会から

◆11月29日

志木駅南口駅前広場周辺整備事業の実施設計について

同整備計画は平成27年9月に基本設計を完了したが、実施設計を進める中で変更点4点が生じた。①基本設計では駅前広場内に4台分の路線バス乗降場を計画していたが、駅前広場西側に、い

②にバス乗降場を1か所追加し、併せて、上屋となるシールドターミナルを2か所追加する。③基本設計では駅前広場の出口と入口を別々に設置していたが、出入口を1か所に集約し、障がい者専用駐車場から離れた場所に設置することとした。④緑地修景施設について、水車及びせせらぎを設置せず、樹木を増やすこととした。

今後、今年度末までに実施設計を完了し、工事を平成29年度から平成31年度末までに完了させ、平成32年4月に供用開始予定である。



志木駅南口駅前広場周辺整備事業 計画鳥瞰図 (実施設計 平成28年11月17日現在)

◆12月16日

市役所第三庁舎の今後の在り方について

第三庁舎は耐震補強工事が必要と診断されており、早急な対応が求められていた。①耐震補強工事を行い引き続き使用する、②新たな場所に新設する、③新庁舎第2期工事で整備する低層棟に移転する、の三案を想定して検討してきたが、この度、行財政改革推進本部において、②を市の方針として決定し、その方針に基づき関係団体と協議・調整を進めてきた。

現在空室となっている第四庁舎の1・2階に教育相談室を移転することとし、教育相談室の移転後、第三庁舎分室に隣接して新たな建物を建築し、この建物に社会福祉協議会に移転していただく。いざ生活支援センターについては、中原・本多集会所に隣接した市有地に建物を建築し移転していただく。二団体の移転完了後、第三庁舎敷地を売却する。

社会福祉協議会については、第三庁舎分室の西側に床面積450㎡程度の建物を建築することとする。既存の第三庁舎分室は社会福祉協議会の会議室や倉庫に転用する。いざ生活支援センターについては、中原・本多集会所の北側に、床面積175㎡程度の建物を建築する。

これらの方針は、第三庁舎の耐震性や安全性を考慮するとともに、平成29年度の歳入予算としてこの売却費を計上するため、早期に実施したいと考えている。そのためにも、建物の建築に早急に着手する必要があり、平成28年度新座市一般会計補正予算(第6号)での債務負担行為の設定の議決を頂

たら、平成29年度中に建築工事を完了し、第三庁舎敷地を同年度に売却できるよう、早速関係機関との協議、契約手続等を進めていく。

新庁舎建設事業第2期工事の見直しについて

第2期工事は、現在建設中の新庁舎の開庁後、現本庁舎の解体、低層棟建設及び外構整備を行うもので、工事費を約12億9千700万円と見込んでいたが、工事着手までに時間もあるため、必要な見直しを行うこととしていた。そして、12月12日に新庁舎建設推進本部会議を開催し、第2期工事の見直しについて協議した。

会議では、設計に当たり、議員や市民検討会議参加者等から意見を頂きながら検討してきたこれまでの経緯を踏まえ、慎重に検討することを前提にしつつも、現在の市財政状況を考えれば、低層棟の建設を当面先送りすることもやむを得ないとの方向性を確認した。設計では、市役所としての機能は新庁舎に集約し、それ以外の付帯施設を低層棟に配置しているため、仮に低層棟建設を先送りしても行政運営に大きな支障はないが、利用しやすく親しみやすい庁舎とするための機能を低層棟に配置しているため、これらの機能の取扱いが課題となる。課題の対応策について具体的検討していくが、その経過は、議員や市民検討会議参加者にも説明する。

今後、第二庁舎改修後の平成30年4月から第2期工事に着手する計画だが、同庁舎の改修設計と第2期工事の見直し設計は関連もあり、一括発注を想定している。計画通知の変更手続や工事請負業者選定手続等に必要期間を考慮し、平成29年第1回定例会に設計業務委託に係る補正予算を提案したい。

7

陳情

結論が出た陳情

陳情第22号 公園等設置に関する陳情書

〔採択〕

建設経済常任委員会

陳情第23号 資産課税の軽減に関する陳情書（分割付託）

〔採択〕

総務常任委員会  
建設経済常任委員会

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は7件で、そのうち4件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に議長名で送付しました。

◆資産課税の軽減に関する意見書

平成28年12月16日

〔提出先〕 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 農林水産大臣

◆安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書

平成28年12月16日

〔提出先〕 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 内閣府特命担当大臣（少子化対策） 内閣府特命担当大臣（地方創生）

◆地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書

平成28年12月16日

〔提出先〕 内閣総理大臣 総務大臣 国土交通大臣 内閣府特命担当大臣（防災）

◆ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書

平成28年12月16日

〔提出先〕 内閣総理大臣 国土交通大臣

新庁舎建設検討特別委員会を設置(13名)

(委員長◎ 副委員長○)

所管事項：新庁舎建設等に関する調査研究

- ◎川上 政則 ○伊藤信太郎 助川 昇 島田久仁代 平野 茂 滝本 恭雪 鈴木 秀一
平松 大佑 塩田 和久 石島 陽子 笠原 進 芦野 修 木村 俊彦

平成28年第4回定例会 議案等の審議結果

●賛否が分かれた議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

Table with columns for district, proposal number, title, result, and voting members from various parties (Liberal, Communist, etc.).

●全会一致で原案可決した市長提出議案

Table listing municipal proposals approved unanimously, including budget items and administrative regulations.

●全会一致で原案可決した議員提出議案

Table listing proposals from council members approved unanimously, such as asset tax reduction and disaster prevention.

●全会一致で採択した陳情

Table listing petitions approved unanimously, including park setting and asset tax reduction.